湖南市議会議員

赤祖父ゆみ

9月議会報告書
N.89
2025年　10月

一般質問QRコード

TEL／FAX　0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。　　［発行責任者：赤祖父ゆみ］

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp
ホームページ：

大きなご支援
ありがとうございました。

今年の夏はなんと暑かったことでしょう。地球環境が危ぶまれてきています。大変心配なことですね・・　平成15年12月、石部町議会議員を経て、甲西町と合併し湖南市となり、通算22年、6回の選挙を経験させていただきました。その議員生活に、10 月末日の任期を終えて、次の選挙には出馬しない決断をいたしました。皆様方に、このような報告をする事となり、大変申し訳なく思います。湖南市全体を見据えながら、今の時代に何が必要なのか、何を我慢しなくてはならないのかを考え、様々な悩みを抱えておられる方がいる事を知りました。大変な状況の中で懸命に生きている人を如何に支えていくのか。それこそが政治なんだと実感しました。22 年、時代はめまぐるしく変化し、中でも、コロナウイルス感染拡大といった未曽有の危機を経験しました。見えないウイルスへの恐怖。あの時には二度と戻りたくないと思います。今でもその影響は残り、人と人が分断され、コミュニティの再構築は大変厳しいと感じています。弱い方への影響が大きい事が心配されます。しかし、私たちは諦めるわけにはいきません。正義のために戦い続ける「アンパンマン」ではなくてはならないのです。私は、勇気をもって戦いましたが、なかなか思うように行きませんでした。私の考えていたタイムリミットが来てしまいました。本当に残念ですが、今度は市民の立場で、出来る限りではありますが、市政に参画していきます。私の活動は続けていきます。9月定例議会で松浦市長は新庁舎の建て替え案を「C 案」と表明されました。以前作成していた庁舎整備計画を最大限に活用しながら、着々と庁舎の詳細が議論されています。新庁舎で仕事をすることは叶いませんでしたが、未来の庁舎に期待してください。そして、建設されましたら、市民の皆さんと大切に使用していきましょう。議会最終日18日の最後のご挨拶は、私のホームページに掲載します。

お支え頂きましたことに心から感謝
申し上げます。

赤祖父　ゆみ

南海トラフ地震に備える防災について

問　6月21日、宮の森受水場故障による対応について、情報伝達から見えたことは。

答　情報伝達のタイミング判断の見極めが非常の難しい一面もありますが、出来るだけ早い段階で情報共有を行い、事の重要性を熟思し、地域防災力とも連携、共有しながら業務執行にあたっていきます。

問　自助に対する啓発について（備蓄・Eメール登録・防災行政無線自動音声サービス）

答　理解促進として、全戸配布している「湖南市防災マップ」により、災害種別ごとの危険個所や避難所を周知して、防災出前講座を各地域で実施し、自助の重要性を市民の皆様にお伝えしてきました。

問　タウンメールを災害時に使えない方が多いのが現状。携帯機種によって違いがありますが、携帯ショップとの連携について。

答　平成29年1月から、市内携帯ショップ3社と「湖南市メール配信サービス配信の運用に関する協定」を締結し、技術的なサポートを行っていただく仕組みを整えています。

問　防災行政無線のエリア使用は有効と考えます。また、自動音声サービス、(72)-5040が周知されていません。冷蔵庫にマグネットで表示するようなものがほしいと聞いていますが？

答　防災行政無線のエリア放送は有効な手段と考えています。その使用ルールについても明文化し、情報伝達手段として共有を図っていきます。今のところ、マグネットの策定については予定をしていませんが、今あるコンテンツを知っていただくために、機会を捉えて周知していきます。

問　ふるさと防災チーム、防災士、湖南市消防団、消防署員との連携について

答　日ごろから顔が見える関係づくりや定期的な訓練が重要になってきます。今後は総合訓練の中に、消防団や消防署が参画し、連携手順を確認するといった実践的な連携強化に繋げて行ければと思っています。

問　受援体制について

答　自治体間に加えて、民間企業との災害応援協定を積極的に締結しています。国は、「応急対策職員派遣制度」を整備しており、「災害マネジメント総括支援員研修」などを通じて、職員の防災人材育成を進めています。支援物資の備蓄場所は、総合体育館で、平時から物資受け入れや仕分け方法に関する訓練など円滑な運営ができるよう備えていきます。

問　外国籍住民に対する伝達手段について

答　転入手続きの際に英語・ポルトガル語・スペイン語による避難所一覧を配布しています。多言語表記やピクトグラムを用いた表示板を設置。避難所開設・運営訓練においても、「やさしい日本語」など取り入れる工夫を行っています。

外国籍の方がファシリテーターとなって進めるしくみづくり。県や甲賀市とも連携しての取り組みが進んでいない事を指摘しました。

問　福祉避難所の進捗状況について

答　昨年11月に協定締結先法人や施設の方との意見交換を実施しました。各施設の備蓄品や受け入れ体制に不安を持たれている事が確認出来ました。日頃から相談などの支援サービスの提供を実施しているケアマネージャーなど福祉専門職と連携しながら、少しずつではありますが、より実効性のある「個別避難計画」に取り組んでいきます。

使いやすい施設運営について

問　バレーボールの試合の際、足がつったり捻挫したりと、異常な暑さの中のスポーツは大変危険です。災害時の備蓄倉庫にもなるとのことですが、総合体育館空調設置について。

答　将来的な空調設備の導入について受益者負担も考慮しながら検討していきます

問　土日全日甲西文化ホール使用料が急激に26700円の値上げとなりました。市民の音楽団体が他市を利用されると聞いています。高額な使用料金について。

答　「施設使用料適正化指針」に基づいて改定したところです。光熱費や修繕費、舞台設備の保守など多額の経費を踏まえ、現行の料金を設定しています。

文化ホールは利益的施設として、利益者負担割合は100％と高くなっている。繊細な文化、音を伝えるホールはその施設整備にお金がかかってくるのは当然で、そのような施設を一律に利用者負担×原価とする施設料設定はおかしい。湖南市の音楽家が安価な他市を利用することは文化の振興になっていないと意見を述べました。

問　事業の目的を果たせず困っていると意見を伺います。共同福祉施設（サンライフ甲西）、まちづくりセンターでの飲食禁止について、

答　「サンライフ甲西」は、使用の目的や内容を確認したうえで、飲食を主たる目的としていない場合は飲食を許可しています。
「まちづくりセンター」の使用については、「飲食や飲酒、飲酒運転を誘発する行為」については禁止事項としています。

問　負担が上がってもまちづくりセンターで事業目的が達成できる使用がしたいとの意見について

答　まちづくりセンター利用者のニーズの把握に努めながら、利用者負担の見直しも考慮し、今後検討していきたい。

問　「子どもの居場所」事業において、いしべ交流センターの利用が出来なかったとのご意見をお聞きしています。最近の稼働率とその利用制限について

答　令和５年度と比べ、令和６年度は 881 人減少しています。今後も市内の地域総合センターにおいて、設置目的である生活上の各種相談業務や人権課題の解決のための事業を総合的に行いながら、地域住民が立ち寄りやすく使用しやすい施設運営に努めていきます。

子どもの居場所事業は、市民の声を聴いて進める市の大切な事業です。居場所に集まる子どもたちの中には、人権課題のある子も居るかもしれない。市の子育ての課題解決の場としての使用で何ら問題ない。同和施策は一般施策へと移行してきました。条例改正も視野に入れながら、「施設使用料指針」の見直しの際、参考にして欲しいと意見を述べました。

子ども・若者の命を守る支援について

問　こども家庭センター「まるっと」の進捗状況について

答　令和６年４月１日施行された改正児童福祉法により、すべての子ども、妊産婦等を対象に、母子保健と児童福祉の一体的な支援を目的として、令和６年４月に設置しています。石部保健センター内に母子保健係、児童福祉を担当する家庭児童相談室、市内４か所に「子ども家庭総合センター」を設置し相談体制を整えています。母子保健係では、地区担当の保健師と、母子保健コンシェルジュを配置し、子ども家庭総合センターでは、保育士による子育て支援コンシェルジュを配置し、妊産婦や子育て家庭に寄り添った支援を行っています。
母子保健窓口では、母子健康手帳を交付する際、必ず保健師や看護師がアンケートを行い、サポートプランを作成しており、令和６年度の妊産婦の届けは 359 件でした。出生後は、新生児に対して地区担当保健師や保育コンシェルジュ等が乳幼児家庭全戸訪問を実施しています。
一つの組織になったことで、妊婦時から円滑な情報共有が可能となり、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、切れ目なく一体的に支援が出来るようになり、教育部との連携もより円滑に図れるようになりました。

問　重層的支援、他課との連携、進め方は。

答　こども・障がい者・高齢者といった対象者の属性や要介護・虐待・生活困窮といったリスクごとに制度を設け、専門的支援体制の構築を進めることで、質・量の充実を図ってきました。関係者一体で支援体制の構築、支援に繋げる事としています。「代表者会議」「実務者会議」「個別ケース会議」の３層構造で協議を行っています。

問　人は足りていますか。

答　母子保健係のすべての保健師すべてを家庭児童相談室の兼務とし、本年度から国の補助金を活用して、DV 相談に対応する女性相談員を新たに従事しています

問　ひきこもりに対するアウトリーチ支援居場所の拡充について

答　昨年度から「ひきこもり支援事業」を事業化しました。相談支援・居場所づくり・地域のネットワークづくりを一体的に実施しています。

問　新規事業が始まっているようですが、支援者には伝わっていません。石部地先から、水戸や甲賀市は大変不便です。県が設置している地域若者サポートステーションなど広域での考えは。

答　事業開始３年目を目途に事業評価を行い、新たな取り組みを検討していきます。

図書館を中心としたまちづくり

問　今後の図書館運営について市長の見解を求めます。

答　本は人生のステージに応じて新たな示唆を与える存在であり、心のよりどころとして大きな意味を持ち続けます。本が市民の皆様の豊かな人生に、笑顔の創出に寄与し続けることが出来るよう、読書活動の推進と環境づくりを進めていきます

議会報告・研修報告と議員活動

全員賛成！可決！
女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書を提出

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、配偶者等からの暴力や性暴力の増加・深刻化の懸念や女性の雇用・所得への影響等が顕著化したことなどを受け、女性差別撤廃条約議定書の批准を国へ求めるものです。「人類はみな平等」です。

全員賛成で可決され、大変嬉しい出来事でした。

湖南市一般会計歳入歳出決算の認定

賛成討論

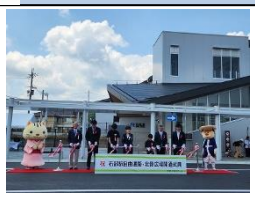
コロナ禍後、経済の回復がみられ、法人税収入も伸びてきましたが、個人レベルでは、国からの支援をいただきながら厳しい方もおられます。

歳入総額	258 億 6755 万 923 円
歳出総額	251 億 4359 万 7663 円
実質収支額	6 億 6040 万 2260 円
基金総額	103 億 9101 万 1555 円

基金は以前より増えてきました。

財政分析 4 指標は特段の問題はなく、敢えて言うならば、経常収支比率が 88.0%で令和 5 年度より 0.2 ポイント改善はしましたが、高止まりで推移しており、今後も注視が必要です。いったん立ち止まった庁舎整備事業の再開に伴い、出来るだけの節約をすることになりますが、実質収支額を含めた資金の活用においては、市民の福祉向上のため、適切な予算執行を望みます。委員会での質疑が少しでも予算に反映されるようにと訴えました。　・・・賛成多数で採択

8 月 1 日　石部駅自由通路・北側広場開通式典



美しい石部駅が完成しました。便利になりました。
“ありがとうございました”

7 月 28 日～29 日　市町村長・議会議員特別セミナー

22 年の議員生活で、JIAM 研修は通算 48 回。全国の議員が滋賀県大津市唐崎に集まり、各市町の状況を聞き、情報交換をさせていただいたことは、本当に活動の励みになりました。全国の多くの議員さんとお友達になれたこと、私の宝物です。ありがとうございました。私は道半ばとなりましたが、これからも市議会議員として市民の福祉向上のため奮闘ください。朝の唐崎神社までのウォーキング、びわ湖を照らす朝日、一日の始まりにワクワクした日々でした。

赤祖父ゆみ　議会報告＆懇談会

7 月 26 日　石部まちづくりセンターでの報告会に、多数お越しいただき、ありがとうございました。皆様にお聞きした事が質問になっています。

次回は 10 月 11 日（土）16：00～18：00
最後の議会報告＆懇談会になります。
寂しいです。お伝えしたいことがたくさんあります。ぜひ、お越しください！！

7 月
1 日　決算常任委員会
12 日　図書館協議会傍聴
19 日　じゅらリズム参加
23 日　宵闇ウォーク参加
30 日　庁舎整備検討特別委員会傍聴

8 月
4 日　第 3 回総合計画審議会傍聴
6 日　会派制議会運営検討特別委員会
　2025 中学生サミット
12 日　産業経済常任委員会
19 日　全員協議会・やさしい日本語研修
24 日　国スポ・障スポ湖南市壮行会
25 日～9 月 18 日　9 月定例議会・決算常任委員会

9 月
16 日　第 1 回文化祭実行委員会
20 日　甲北防災フェスタ
21 日　湖南市総合防災訓練
22 日　決算常任委員会（事務事業評価）
23 日　KVC Volleyball Festival
24 日　国際協会運営委員会
26 日　滋賀の図書館を考える会
29 日～10 月 1 日　第 79 回国民スポーツ大会剣道協議役員

8 月 1 日　湖南市夏祭り

8 月 5 日　連合滋賀定期総会

8 月 22～23 日　連合地協幹事研修会　9 月 7 日　びわこクリーンキャンペーン

また、何処かでお会いしましょう